



## 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年2月13日

上場会社名 チヨダウーテ株式会社

(コード番号: 5387 JASDAQ)

(URL <http://www.chiyoda-ute.co.jp/>)

代表者 役職名・氏名 代表取締役社長 平田 晴久

問合せ先 責任者役職・氏名 取締役経理部長 三輪 周美

TEL:(059)364-5215

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

- ・税金費用の計上は、法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しております。
- ・その他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

四半期決算の数値については、監査法人による監査を受けておりません。

### 2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日 ~ 平成18年12月31日)

#### (1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満端数切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	24,796	(0.6)	1,344	( )	1,085	( )	602	( )
18年3月期第3四半期	24,650	(5.7)	( )	( )	( )	( )	( )	( )
(参考)18年3月期	33,381	(5.1)	2,504	(30.3)	2,113	(49.6)	1,071	(133.0)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	46	78		
18年3月期第3四半期				
(参考)18年3月期	76	94		

(注) 売上高は、当該四半期までの累積値であります。

売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。平成19年3月期第1四半期より四半期財務・業績の開示(売上高を除く)を行っておりますので、前年同四半期実績及び前年同四半期増減率については記載しておりません。

期中平均株式数(連結) 19年3月期第3四半期 12,887,602株

#### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

石膏ボード需要の重要な要因である新設住宅着工戸数は、平成18年度第3四半期までにおいて100万戸(前年同期比4.3%増)、当第3四半期においても34万戸(前年同期比5.2%増)と堅調に推移しております。

石膏ボード業界におきましても平成18年度第3四半期までにおいて440百万 $m^2$ (前年同期比3.2%増)、当第3四半期においても158百万 $m^2$ (前年同期比5.1%増)と堅調な製品出荷を続けております。

当グループにおきましては、原材料価格、燃料費等の上昇による製造原価や物流費用が増加しているなか、製品価格の安定化を図るとともに、工場のゼロエミッション化や合理化設備投資を推し進めております。

この結果、平成18年度第3四半期における経営成績は、売上高は247億96百万円となりました。経常利益は10億85百万円、四半期純利益は6億2百万円と概ね計画通り推移しております。

なお、工場のゼロエミッション化や合理化設備投資を一層推し進め、品質管理の強化・顧客利便性の向上など顧客志向の徹底を図るとともに、製品価格の改定については顧客の皆様のご理解を得ながら取り組んでまいり所存でございます。

(2) 財政状態(連結)の変動状況 (百万円未満端数切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	35,580	12,853	36.1	997 32
18年3月期第3四半期				
(参考)18年3月期	34,265	12,653	36.9	975 61

(注) 期末発行済株式数(連結) 19年3月期第3四半期 12,887,566株  
平成19年3月期第1四半期より四半期財務・業績の開示を行っておりますので、前年同四半期実績については記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における資産は、前連結会計年度末に比較して13億14百万円増加し、355億80百万円となりました。主な増減内訳は、流動資産では現金及び預金が4億69百万円の増加、固定資産では建物及び構築物が6億50百万円の増加、機械装置及び運搬具が4億82百万円の増加などです。

負債は、前連結会計年度末に比較して11億15百万円増加し、227億27百万円となりました。主な増減内訳は、支払手形及び買掛金が13億63百万円の増加などです。

純資産は、前連結会計年度末に比較して1億99百万円増加し、128億53百万円となりました。主な増減内訳は、利益剰余金が3億29百万円の増加、その他有価証券評価差額が1億9百万円の減少などです。

添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書

以上

[参考]

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	32,559	1,441	713

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 55円36銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年11月22日発表の連結業績予想を現時点では修正しておりません。

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により当社で判断したものであります。しかし、今後の経済情勢、事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績と異なる場合があります。

## 1.(要約)四半期連結貸借対照表

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期第 3 四半期末)	(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額 (千円)	金 額 (千円)
<b>(資産の部)</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,061,829	1,592,105
受取手形及び売掛金	7,237,641	7,348,051
たな卸資産	1,982,228	1,901,354
その他	701,218	729,424
流動資産合計	11,982,916	11,570,937
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	20,797,736	19,921,878
無形固定資産	37,327	30,891
投資その他の資産	2,760,363	2,733,696
固定資産合計	23,595,428	22,686,466
<b>繰延資産</b>	2,020	8,083
資産合計	35,580,366	34,265,487
<b>(負債の部)</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	5,811,016	4,447,697
短期借入金	8,894,677	9,573,183
その他	3,029,043	3,273,537
流動負債合計	17,734,737	17,294,418
<b>固定負債</b>		
社債	1,220,000	1,350,000
長期借入金	2,525,848	1,833,148
その他	1,246,761	1,134,251
固定負債合計	4,992,609	4,317,399
負債合計	22,727,347	21,611,817
<b>(資本の部)</b>		
資本金		3,319,700
資本剰余金		4,094,700
利益剰余金		4,582,742
その他有価証券評価差額金		690,090
自己株式		33,562
資本合計		12,653,670
負債及び資本合計		34,265,487
<b>(純資産の部)</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	3,319,700	
資本剰余金	4,094,700	
利益剰余金	4,912,066	
自己株式	33,624	
株主資本合計	12,292,842	
評価・換算差額等	560,176	
純資産合計	12,853,019	
負債、純資産合計	35,580,366	

2.(要約)四半期連結損益計算書

科 目	当四半期	(参考)
	(平成19年3月期第3四半期)	平成18年3月期
	金 額(千円)	金 額(千円)
売上高	24,796,392	33,381,308
売上原価	16,074,700	21,418,101
売上総利益	8,721,692	11,963,206
販売費及び一般管理費	7,377,329	9,458,474
営業利益	1,344,363	2,504,732
営業外収益	160,072	115,695
営業外費用	418,620	507,284
経常利益	1,085,815	2,113,143
特別利益	3,236	124,047
特別損失	16,205	330,785
税金等調整前四半期(当期)	1,072,845	1,906,406
純利益		
税金費用	469,906	834,531
四半期(当期)純利益	602,939	1,071,874